

ものがたり観光行動学会 第4回年次大会（第5回総会）

主催/ものがたり観光行動学会 大会実行委員長：学会副会長・佛教大学社会学部教授 高田公理

ロードムービー

大会テーマ

地域を拓くシネマの魅力・威力・無力



原初的なモノに光をあて、人を誘う行為を誘発させる——
そんな試みの体系化が「観光の姿」、その一面である。が、体系化された行為としての観光は、即座に「原初的なモノ」を陳腐化させる」という不可逆な側面を併せ持つ。
「原初の物語」を発掘し、映像のチカラで新たな光を与え、観光に結ぶ力を所持するロードムービー……
世界的観光都市である京都、その日本映画の中心地、東映京都撮影所を借り「地域を拓くシネマの魅力・威力・無力」について考える。



2014
10月12日(日)

会場 太秦映画村の「入場券半券」が必要。詳細ウラ面による
東映京都撮影所「試写室」

「サクラサク」撮影現場：写真提供、映画監督・田中光敏

参加申し込み 参加受付7月10日(土)から。7/10、ものがたり観光行動学会 <http://anata.org> 上にアップする「参加申し込み」をプリントし、豊後大野市観光協会宛FAXで申し込む。FAX番号等、詳細は上記「参加申し込み書」に表記。会場定員の100名に達した時点で締切ります

参加費 学会員 1,000円 / 一般 3,000円 / 学生 1,500円 (当日徴収いたします)

協力 東映(株)京都撮影所 / 東映太秦映画村 / 大分県豊後大野市